



小沢良一 tel 992-0875 fax993-8141 深良27-2
ホームページ)http:www16.plala.or.jp/ozawa_ryouti



岡本和枝 Tel/Fax992-5174 茶畑 854-3E101
(ブログ)岡本和枝のひまわり畑 カバもいる
peace_love_cabird@yahoo.co.jp

明るい裾野

党ができて91年間、弱い者、困っている人の味方一直線の共産党。

困ったことは小沢、岡本のなんでも相談へ

- ①日本共産党裾野市議団の 2015 年度予算要求 ②医療介護総合法案の影響 ③交通支障問題 裾野市と長泉町の取り組みの違い ④斎場建設報告 ⑤オスプレイの問題

日本共産党市議会議員団 が2015年（平成27年） の予算・施策要求を高村 市長に手渡しました



(写真は、右から高村市長、小澤良一議員、岡本かずえ議員、岩井よしえ日本共産党裾野市議団事務局員)

主表題は 次世代を担う市民が働く場所があり 裾野に住んでよかった住みたいまちとしてのまちづくりをすすめる、として大きく次の4項目を掲げました。

1. 次世代を担う市民が働く場所がある 裾野市

2. 「住民自治のまち裾野市」で市民自らが考え行動すること
3. 人間性豊かな平和都市を理想として掲げる裾野市市民憲章実現の裾野市
4. 住んでよかった住みたいまちとして健康文化都市宣言が生きる裾野市のまちづくりを進める
です。
項目別の具体的提案は次回以降に掲載します。

裾野市斎場の建設更新は 裾野市単独か 長泉町との広域連携か？

裾野市斎場は、裾野市今里（裾野市総合運動公園から東の新東名の東トヨタ自動車東富士研究所の西）に昭和50年に建設され、今年で38年になります。

建物や火葬炉など施設も老朽化している上に昭和56年以前の建物で新耐震基準を満たしていませんので建て替が必要です。

2012年（平成24）度に市は、基本方針の策定と施設計画を検討しました。その結果がまとめられ報告がありましたのでお知らせ致します。



施設は現在の場所と同じですが、敷地面積 11,000 m²（既存敷地は 4500 m² で 2 倍の広さです）で火葬炉は 4 基（現在 3 基）で待合室は 4 室以上で 1 室 50 人程度とする。葬儀室は 25 人程度の小規模の告別式ができる室を設けるが日中のみの使用で通夜は行わないとの計画です。

事業費は 14 億 5,800 万円です。6 月市議会の市議会議員の一般質問で「長泉町と一緒に広域の斎場とするように市長は長泉町に働きかけてはどうか」の質問が出されました、高村市長は、「長泉町に働きかける」と広域の意向を表明しました。広域の計画は策定されていて、その際には火葬炉は 6 基、待合室は 6 室を計画しています。長泉町の斎場は古くこちらでも更新の考えは有るようですが裾野市と広域で進めるのかそれとも町単独で進めるかはこれからのことです。広域で行う場合の事業費は 17 億 1,900 万円です。

岡本議員・小澤議員は葬儀室で「通夜



はできない」計画をしていることに対して、「いまだき斎場で通夜ができないのは見直しをすべき」と追及しました。

市は検討することを表明しましたが、市民のみなさんはどのように考えられますか。ご意見をお聞かせ下さい。

斎場更新事業は市単独か広域で進めるのかの方向を決めた上で 2015 年以降に建設事業に必要な手続きが行われることとなります。

医療難民・介護難民を出すことは許されません！悪法の医療・介護総合法案(2)

国民いじめの医療・介護総合法案を全野党が反対するなか自民党・公明党が強行採決しました(6月18日)。

以下は、日本共産党の小池晃参院議員が行った医療・介護総合法案に対する反対討論（要旨）の医療についての内容です。

『上からの強権的な医療計画の押し付けで、国民の医療を受ける権利が侵害されます。都道府県主導で病床の再編・削減を推進する仕組みが作られ、病院が従

わない場合、医療機関名の公表、各種補助金や融資対象からの除外など制裁措置をとります。国民皆保険制度を支えてきたのは、自由開業医制度とフリーアクセスの原則のもとでの、質の高い開業医と民間病院、公的病院の献身的な努力と自発的な連携です。強権的なベッド規制は、国民皆保険制度の根幹を揺るがすもので容認できません。』（医療についての部分）と医療・介護破壊の法案に反対しました。

国民にとっては、今でもベッドの回転を高めるために、病院をたらい回しにされる問題が生じてきます。

また、これまでの一般病院である緊急期病院を高度なものとしてでないものに区分することで、病院のベッド数を削減することや、重症患者を引き受けないことなどが生じています。

入院日数を短縮させて、それが在宅医療の促進と言われても、行き場のない患者が増え、さらに深刻な事態を引き起こすことになってしまいます。



同時に国民健康保険の広域連合化では、国保料の引き上げでますます負担増！にされてしまうという「八方塞がり」の国民いじめです。

日本共産党裾野市議団は、このような

困難な状況の中でも、医療分野でも、介護分野でも、誰もが健康で最後まで安心して住み慣れた地域で暮らし続けられる『地域包括ケアシステム』の実現のために頑張ります。

交通支障問題 裾野市と長泉町の取り組みの違い 「困った道路対策プロジェクトチーム」立ち上げを

「長泉の道路が良くなった」と言う声をよく聞きます。

新東名のインターができましたが、「沼津」でも「沼津・長泉」でもなく「長泉・沼津インター」という名称になりました。これもちょっとした「事件」です。普通はそこら辺を代表する地名に落ち着いてしまうのに「長泉」が先です。

長泉の元町議の方に伺うと、この両方には、共通項があることがわかりました。それは、非常に熱心な職員がいた、ということです。どうもそれも一人の職員の方の奮闘によるようです。この職員は、主査の頃（今は課長さんだそうです）から、誠意を持って熱心に地権者の方々と話をしてきているそうです。この人が出てくると「〇〇さんなら信用できる」とか「〇〇さんなら頼りになる」と地権者の方からも信頼されているそうです。

裾野市も生活道路は、「不便」「危険」な所が随所にあります。地元から要望が上がっても、手付かずの所が多く、市民からは「駅西のあんな区画整理ばかりやらずに地域のことやって欲しい」と言う声

が多く聞かれます。

裾野市でも、住民・地権者の方と誠意と熱意を持って話し合っていく、「困った道路対策プロジェクト・チーム」を立ち上げてはいかがでしょうか。

アメリカはなぜ日本全国にオスプレイを配備しようとするのでしょうか？ オスプレイは奇襲攻撃のために作られたことを忘れてはいけません（1）

米軍の新型「輸送機」オスプレイ。オスプレイとは日本語でタカ科の鳥「ミサゴ」のことです。ミサゴはホバリング（空中停止）できるタカです。米軍のオスプレイは固定翼で飛行機のように早く飛べし、二つの大きなローターでヘリコプターのように垂直離着陸もできます。

沖縄の負担軽減のため？

このオスプレイが御殿場の米海兵隊基地キャンプ・フジに飛来しました。大義名分は「沖縄の負担軽減のため」です。その大義名分を振りかざして、全国にオスプレイを配備するとしています。

オスプレイの最重要任務は

奇襲攻撃・揚陸強襲

いろいろその目的を述べていますが、オスプレイにとって一番重要な訓練は、奇襲攻撃の訓練です。あらゆる地形、あらゆる気象のもとで、いかに相手に気づかれずに接近できるか、の訓練こそ最優先の訓練です。

「戦闘機」「爆撃機」という分類では「輸送機」に区分されていますが、そもそも

奇襲攻撃・揚陸強襲のために開発された航空機です。だからこそ殴り込み部隊であるキャンプ・フジの海兵隊へ真っ先に飛んできたのではありませんか。

不採算民間空港にも触手を伸ばす

民間用空港である「県営」佐賀空港に配備、という話が出てきています。採算が苦しいのにつけ込もうとしている、という見方もあります。やはりここでも「金目（かねめ）」です。

採算が苦しい県営飛行場は全国にあります。そのうちのいくつかは、このように狙われるかも知れません。

またまた中国製食材問題

2008年の冷凍ギョーザ中毒事件をきっかけにリンガーハットは食材調達を見直し、09年から国内の契約農家を増やして、キヌサヤやにんじん、コーンなどすべての野菜を国産に変更したそうです。ただ、8億5,000万円のコスト増となり、当時450円のちゃんぽんを東京都内で550円に値上げしたそうです。

「100円」ですが、この100円が生み出したものを思い巡らしてみてください。農家の方々の経営にはプラスになります。関係して働く人々も増えたかも知れません。流通関係の仕事も増えたでしょう。ある一社のチャレンジでも日本の経済を下支えする力の底上げになっていきます。日本経済は「安く」ばかりを追うあまり、自らの経済基盤を壊してきたのです。もっと多くの「100円」の見直しがあれば、日本経済の底上げがどれだけできていくか、考えてみませんか。（友）